くみあいニュース No. 143

2020. 2. 14 発行 京都工芸繊維大学職員組合発行
<https://kitunion.wixsite.com/kitunion/>

労使協議（事務説明）がありました。 ご意見をお寄せください。

2月6日に法人との労使協議（事務説明）があり、次の2点について法人から説明がありました。法人からの配布資料は組合ホームページ

<https://kitunion.wixsite.com/kitunion/activity/>

からダウンロードできますので、ご覧ください。ご意見がありましたら、時間が短くて申し訳ありませんが、19日までにお近くの代議員もしくは執行員までお知らせください。内容は下記の6つがあります。

1. 同一労働同一賃金関係（常勤と非常勤の違いをできる限りなくす）

- 病気休職の付与
- 年次休暇の付与日を採用日に前倒し
- 病気休暇の有給化
- 特別休暇の有給化

が主たるものになります。と同時に、規則をそろえる観点から住居手当の削除（期間雇用非常勤職員）などもみられます。

2. 年休の時間単位取得

労基法では協定に基づいておこなわなければならないとなっているが、規則に入っていたので、労基法準拠となるよう変更する。

3. 新年俸制、評価

- 新年俸制

4. 職員兼業

- 規則がいろいろ分かれていたのを一本化
- 審査の基準や申請方法を追加

基本的な流れや考え方は変わっていない。

5. 外国人研究員
「外国人研究員」としての雇用がなくなったため削除する。
6. 学生対応シフト
  - 学生サービス課の夜間対応の時間設定

協定書として下記の3つが提示されました。

1. 時間外勤務、休日勤務に関する協定書
2. 専門業務型裁量労働に関する協定
3. 時間単位での年次休暇の取得に関する協定書